

区政をきく

(一般質問)

第2回定例会で、各会派から10名の議員が区政全般にわたり一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。



松澤 利行 議員 (自民)

都区のあり方に関する検討について

①概ね2年間で基本的方向を取りまとめることが確認されたこと、十分な取りまとめができる見通しがあるのか。②現行の都区制度を前提とした議論では限界があるのではないか。制度あり方を根本から見直すことも必要では。③都区の事務配分と税財政制度については、主要五課題の議論で取りまとめができなかった経緯がある。④繰り返されることでは。⑤特別区の区域のあり方について、

23区側は再編の必要性も含め議論の機運が十分高まっているとは思えず、都側の発言等を聞く限りでは先に改編ありきといった感がぬぐえない。都区間ではかなり温度差があると感じるが、区的基本的な考え方は。⑤格差是正の名のもとに23区の財源を吸い上げる税制見直しの心配へとつながる東京富裕論に対し、23区が結束し国への反論を展開するなど、適切な対応を取るべきだと考えるがいかがか。

区長

①新しい都区関係の方向性を取りまとめることは可能だ。②現行の都区制度を出発点とする一方、議論の状況によっては国に法改正を求めていくこともあり得るとの方向性を都区間で確認している。③新たな角度から議論の発展をめざすこととしている。④必要性も含め十分説得力のある議論を進めていくことが肝要だ。⑤特別区長会では統一見解を取りまとめ総務省、財務省等への申し入れを行うなど、積極的な取り組みを進めている。区としても機会を捉えて幅広い周知に努める。

品川の福祉について

①介護報酬不正請求等により都が返還請求を行った事業者の事業所が区内にもある。介護利用者の不安を取り除くよう望むが、現況と対策は。②25年前と比べ人口は同じなのに高齢者人口は倍だ。特別養護老人ホームの申込者の状況と入所の実態は。③特別養護老人ホームをつくらずケアホームを設置してきたが、見解は。④孤立している高齢者の手を取り、支え合いの場に参加させるにはもっと小さなほつとサロンが必要だ。町会の会館を利用したほつとサロンを立ち上げてはどうかか。福祉高齢事業部長 ①都から指定を受けている区内事業所はヘルパーステーション1か所、約70人の区民が利用している。サービスの継続を第一に、新たな事業所への移行を主体的かつ円滑に進める。②実績として毎年約160人前後の方が入所される。今年3月

区民農園について

①4年間経過した区民農園の利用者からの評判はよいのだが、どのように評価しているのか。②国文学研究資料館が来春2月、立川に移転する。移転した後の跡地利用計画は。③この跡地の一部に区民農園を設置しては。④ア都立林試の森公園に接した小台民生住宅跡地は公園としてしか利用できないが、方向性は。①この公園の一部に区民農園を設置しては。

まちづくり事業部長 ①身近なところで農業体験ができる体験を通し地域コミュニティの形成につながる貴重な事業として、新たな工夫を加えながら継続する。②広域避難場所にも指定されており避難人口を最大限に増加させることを中心に、戸越公園と一体性を持った公園として検討を行っている。③意見を伺い検討する。④ア避難路としての機能など、防災上の観点をあわせもった公園とするため都と協議をしている。①都との協議の中で可能性を検討する。



山路 良成 議員 (公明)

子育て世帯や高齢者への居住支援の充実について

①ア借上型区民住宅の課題は。①子育て世帯などへ低廉な賃貸で提供できるよう住宅のオーナーに協力要請しては。②地域優良賃貸住宅制度の区の活用について所見は。③アドバイスや情報提供を行うなどの高齢者住宅への支援と、子育て世帯が安い賃貸で住宅を借りることのできる横浜市「高齢者住居促進事業」は区でも必要だ。モデル支援事業の実施を。

止に伴う居住者を対象とした都の説明会において、どのような質問や要望があったのか。また対応は。居住者が納得し安心して移転できるように、都と十分に連携を図りながら個別にきめ細かく対応するように要望するが所見は。②廃止予定の2つの都営アパートはどのようなものか。住宅困窮者を対象とした住宅など跡地の有効活用を図るため、都に対し無償譲渡を含め交渉するよう提案する。

まちづくり事業部長 ①基本的に都が責任を持って転居のお世話をし個別の相談に応じる。区にも入居者の事情に応じた要望がありきめ細かな対応に努めている。②跡地を都としてどのように活用するのかが未定だと聞いている。都の動向を注視する。

東品川地域の新しい街づくりに伴う、周辺の整備について

①天王洲アイル駅前周辺の東京モノレール橋脚への壁面緑化や、若潮橋に向かう運河沿いの立ち入り禁止になっていく都有地を都民農園や緑道公園とするなど、有効活用ができるよう働きかけを。②区に移管された品川南ふ頭公園は野球場に加え、多目的な使用も可能な整備を行っては。③シーサイドフォレスト地域の整備を。④案内板など安全に通行できる対策を。まちづくり事業部長 ①景観に配慮した橋脚の整備を事業者に働きかける。都からは立ち入り禁止となっている都有地と京浜運河緑道公園を結びつなぐと検討すると聞いているので、実現に向け働きかけを。②様々なスポーツ、レクリエーション活動など多目的な利用を想定している。③ア必要な道路整備等を行う。④地域の変化にあわせて公共サイン等の整備について検討する。⑤注意の喚起を行うなどだ。

「オレオレ詐欺」被害防止対策について

①消費者センターでの特徴的な事例とその対応、成果は。②発信者情報通知サービスと着信拒否設定が可能な電話機を組み合わせた着信拒否による対策を、区民に積極的に啓発しては。③この秋からケーブルテレビ品川での電話サービスが始まる。発信者情報通知サービスへの加入や、訪問などをセットにしてオプションサービスとして提供してはどうか。④ケーブルテレビ品川の電話サービスにだけ加入したいとの要望への対応や加入、工事費用を安い値段で設定すること等を提案する。

区民生活事業部長 ①うっ